

週報

【 No.790 2017/11 第3例会 】

例会日：毎週金曜日
 例会場：碧海信用金庫本店3F
 安城市御幸本町15-1
 TEL：0566-75-8866
 FAX：0566-74-5678
 Email：anjo-rc19580206@katch.ne.jp
 HP：http://www.anjo-rc.org

第2936回例会 《ロータリー財団月間》



2017年11月24日(金) 12:30～13:30

司会者：岩井 春次君

ソング：「それでこそロータリー」

卓上花：ピンポン菊・バラの実

ニコボックス委員会：青山 竜也君

雑誌委員会：神谷 明文君

ゲスト及びビジター：
オオタカ トシフ 大高 敏睦様 ガバナー補佐 西尾KIRARARC
インガイ ソウイチロウ 磯貝 総一郎様 IM実行委員長 西尾KIRARARC
アキヤマ マサズミ 秋山 正純様 IM実行委員会幹事 西尾KIRARARC

2017-2018年度RIテーマ：

「ロータリー：変化をもたらす」

安城ロータリークラブ会長方針：

「地域、喜び、輝き」

- 会長：福田 雅美
- 幹事：成田 孝則
- クラブ会報：石川徳重・平井弥生・鳥居博行
- 創立日：S33年1月10日
- RI加盟認証日：S33年2月6日

■ 会長挨拶

福田 雅美会長

『地域、喜び、輝き』

■ 幹事報告

1. 例会終了後、創立60周年記念事業実行委員会を行います。
2. 国際大会(2018/6/23～)が開催されます。参加希望の方は、幹事まで申し出てください。
3. 西尾KIRARARCよりIMのPRに3名お越しいただいております。
4. 12/1(金) 11:30～理事会、13:30～次年度理事会を行います。
5. 12/10(日) 創立60周年記念事業イベント終了後、R&Rにて打ち上げを行います。

■ 出席報告

海野 広明君

会員	57名
出席義務者	46名
出席	34名
欠席	10名
出席免除者の出席	
出席率	80.00%
修正出席率	11月10日 第2934回例会 87.5%

◆ 卓話

担当：石川 博君

テーマ 『東日本復興支援』

私が、東日本の復興を支援させていただこうと思った理由は、1995年1月17日に起きた阪神・淡路大震災にさかのぼります。

当初、私は神戸に行きボランティアを行いたいと考えておりましたが、会社、町内会、民生委員などで多くの役を抱えていたため、とうとう行くことが出来ませんでした。その後のニュースで被災地の状況を見る度に「やはり行っておきたかった」と後悔の日々が続いていました。

それから約16年後の2011年3月11日、今から約6年半前になりますが、東日本大震災が起こりました。この時は前回の反省もあって、震災から3日目に宮城県石巻市の防災対策本部と連絡を取り合いながら現地に入りました。

避難所からの要望で私達はうどんの炊出しをすることになり、大急ぎで食材や、それまで扱ったことのない調理器具などを大量に買い込んで、試行錯誤しながらやっていました。

やがて私達の炊出しは点在する仮設住宅からも声が掛かるようになり、現地の方達が長い行列を作って楽しみに待っていてくれるようになりました。

しばらく経ち、住民と行政が一丸となって住民達が願った“建物”の再建はしましたが、肝心な“人”がその場所に住まないのでは、本当の意味での“町”にはなりません。

そんな状況が活気付かない中で各仮設住宅周辺に加えて2014年からは、東北大学に在籍していた各国の留学生をはじめ、世界中の多くの人達がボランティアとして被災地にかけつけてくれました。

現在はその時のお礼の気持ちを込めて、大勢の留学生の皆さんに、ささやかながらオリジナルのタオルやうちわ等の日本の文化をお土産にお渡ししています。

ロータリークラブでの活動は、私自身大変勉強になることばかりで、入会以来16年連続で快出席させていただいておりましたが、そのような活動を今も時間を作っては行っている状況ですので、2015～2016年時会長の神谷明文さん及び理事の方々をお願いをし、休会させていただくわがままをお許しいただきました。

話は戻りますが、12月の東北復興支援ボランティアの予定は、7～9日の3日間に石巻市の保育園と女川町役場へ、年末の27、28日は女川町の白山神社、熊野神社、及び各仮設住宅へ私の会社で社員や町内の方達に協力してもらって、杵と臼でついた餅を8俵分(約13升)を現地にお届けする予定です。